

令和3年度第1回地域密着型サービス運営委員会議事録 兼
第2回新居浜市地域包括支援センター運営協議会 議事録

1 開催日時 令和3年9月29日(水) 14:00～16:00

2 開催場所 新居浜市消防防災合同庁舎5階 災害対策室

3 出席者

委員：石橋委員、小野委員、岸委員、坂上委員、白石(亨)委員、白石(亘)委員、
知元委員、續木委員、寺尾委員、土岐委員、野口委員、三木委員、宮内委員、
山本委員(14名)

事務局：福祉部長：古川、地域包括支援センター：所長・伊達、副所長・越智、
主任・佐崎、介護福祉課：課長・阿部、主幹・村尾、副課長・守長、係長・稲田、
主査・石井

4 会議内容

1 第1回新居浜市地域密着型サービス運営委員会

2 第2回新居浜市地域包括支援センター運営協議会

(1) 令和2年度事業実施状況と決算について

(2) 上半期の事業実績と次年度予算に向けた事業の見直しの方向性について

(3) その他

3 地域密着型サービス審査結果の発表

5 傍聴者 0人

6 議事録

事務局	<p>定刻となりましたので、ただいまから、令和3年度第1回地域密着型サービス運営委員会、並びに第2回新居浜市地域包括支援センター運営協議会を開催いたします。</p> <p>委員の皆様には、お忙しい中ご出席いただき厚くお礼申し上げます。</p> <p>まず、本日の会議の出欠状況ですが、委員数14名に対し、出席委員13名で、地域密着型サービス運営委員会設置要綱第6条第2項及び新居浜市地域包括支援センター運営協議会設置要綱第6条第2項の会議の成立要件であります過半数以上の出席を満たしておりますことをご報告いたします。</p> <p>それでは、本日の議事について説明いたします。</p> <p>最初に、地域密着型サービス運営委員会を開催し、第8期介護保険事業計画の整備計画に基づき公募を行いました「看護小規模多機能型居宅介護」の審査を行い、次に「地域密着型通所介護」の新規指定の事業者ヒアリングを実施し、最後に「認知症対応型共同生活介護事業所」の定員増の事業者ヒアリングを行います。</p>
-----	--

	<p>続きまして、地域包括支援センター運営協議会に移り「令和2年度事業実施状況と決算」、「上半期の事業実績と次年度予算に向けた事業の見直しの方向性」、「その他」について協議する予定でございます。</p> <p>これより、地域密着型サービス運営委員会を開催いたします。</p> <p>(介護福祉課において審査進行)</p>
事務局	<p>以上で審査を終了し、地域密着型サービス運営委員会を一度休会といたします。続いて地域包括支援センター運営協議会に移ります。ここからは地域包括支援センターが進行を行います。</p>
事務局	<p>それでは、新居浜市地域包括支援センター運営協議会の議事を行います。議事の進行は、設置要綱第6条第1項の規定により知元会長にお願いいたします。知元会長よろしくお願いいたします。</p>
会長	<p>本日の議題は、お手元の会次第のとおり</p> <p>協議題(1)「令和2年度事業実施状況と決算について」</p> <p>協議題(2)「上半期の事業実績と次年度予算に向けた事業の見直しの方向性について」</p> <p>協議題(3)「その他」となっております。議事が円滑に進行できますよう、委員の皆様のご協力をお願いいたします。</p> <p>それでは、協議題(1)について、事務局より説明をお願いします。</p> <p>(事務局説明)</p>
会長	<p>ただいま、事務局より令和2年度事業実施状況と決算について説明いただきましたが、委員の方からご意見ご質問はございませんか。</p> <p>(質問なし)</p>
会長	<p>続きまして、協議題(2)について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(事務局説明)</p>
会長	<p>ただいま、事務局より上半期の事業実績と次年度予算に向けた事業の見直しの方向性について説明いただきましたが、委員の方からご意見ご質問はございませんか。</p>
委員	<p>介護予防日常生活支援総合事業において、地区担当制を導入した事で、今までのケアマネ活動と異なった形になっていると思います。日常生活圏域ごとにグループを作</p>

	<p>り、生活支援コーディネーターなどとの連動ができてきているのではないかと思います。実施したことによって何か違いがでてきたのでしょうか。</p>
事務局	<p>今までは、プランの持ち数に応じて新しく来た相談について、担当ケアマネを振り分けていましたが、新居浜市には日常生活圏域が4圏域あり、今年度、ケアマネを4つのグループに分けました。介護保険制度が始まってから問題視していたのが、今まで地域で暮らしていた方が、サービスを使い出したことで、サービスを使った生活がメインとなり、地域とのつながりが途切れてしまうという事でした。しかし、ケアマネが「地域の通いの場」や「地域の協議の場」に参加することで、利用者もサービスを使いながら通いの場等に繋いでいくことができるのではないかと考えております。</p>
事務局	<p>地域ケア推進会議で、包括と民生委員の連携が不十分であるということについて協議を行っているところですが、これまで、ケアマネ自身が地域の方と繋がりは少なかったというところがありました。今回、地区担当制にしたことで、自分が担当している地域で役割を持っている人と交流ができるようになり、地域を意識して地域に住む人たちをどう支援していくかということを考えるなど、意識的なところに変化があるように感じております。</p>
委員	<p>一人一人を看ていたケアマネジメントから地域を単位としてお互いに情報交換しながら「暮らし」ということが実感できるマネジメントに向かうことを期待しています。今までそういう事を考えたことがなかったのかもしれない職種の方々へのフォローアップについても期待したいと思います。</p>
委員	<p>認知症の総合支援事業の中で地域SOSネットワークが2か所あるということですが、今後、他の地域でも話が出てきた場合、どのようにネットワークができあがっていくのか教えて頂きたい。</p>
事務局	<p>角野と泉川のSOSネットワークは、住民自らが必要であると感じて立ち上げたものであるため、包括としては、自主性を尊重し支援しています。他校区の中にも興味を持っている校区もあり、角野の人に出前講座的なことを行ってもらったこともありますが、立ち上げには至っておりません。今後についても、地域の方から自主的に話しが出ないと継続していかない部分もありますので、市の方からお願いするのではなく、地域で話が盛り上がってきたときに支援していきたいと考えております。</p>
委員	<p>2つの地域SOSネットワークができたきっかけは何だったのでしょうか。</p>
事務局	<p>角野に関しては、地元の方が行方不明になり、不幸にして亡くなった事から自分達で何とかしないといけないということで立ち上がりました。泉川に関しては、角野の活動を見て、自分達もやらなければならないということで少し遅れて立ちあがりまし</p>

	<p>た。他の校区につきましては、角野 SOS が劇などを使って話しに行っていると思いますが、現時点ではそこまで困っていないということで立ち上げには至っておりません。ただ、2025年以降認知症高齢者が700万人超えると言われていいますので、今後、地域で困り事が出てくるかと思えます。その時には、包括も、地域ケアネットワーク推進協議会をこの1年半かけて見直してきて、それぞれの校区でいろいろな形の会になりましたが、その会には生活支援コーディネーターが参加していますので、その中で課題を拾いあげて、認知症の方を支援する組織を立ち上げる際にお役に立ちたいと考えております。</p>
会 長	<p>コロナウィルスの関係で事業ができなかったり、予測できない事など多々あったかと思いますが、今後、どのように進めて行くか方針は何かあるのでしょうか。また、国や県から指示が出ているのでしょうか。</p>
事務局	<p>新たなウィルスなどによって同じ状態が継続したり、感染対策期が再来することが予想される中、会議については、ウェブ会議をするなど考えております。拠点につきましては、高齢者の集まりになりますので、県の方針に従って感染対策期になると休止をするという形を取っています。また、ワクチンによって重症化が押さえられているというところもありますが、それが確実なのか、情報的には不十分なところもありますので、行政とすれば安心安全が第一であることから、市の方針にも従わなければならないと考えております。それでも予防対策をすればできることが全国で実証されれば、それに準じて、今年と同じように「ずっとできない」という事ではなく、さらに対策をすれば「昨年できなかったことができる」といったように考えていきたいと思えます。高齢者からは、拠点の再開や楽しみにしている茶話会やカラオケなど許可をお願いしたいという電話も多くかかってきており、どこまで可能なのか、市独自で考えられないところもありますので情報を得ながら検討していきたいと考えております。</p>
会 長	<p>続きまして、協議題（3）その他について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>次回の運営協議会の日程について調整したいと考えております。次回日程は2月上旬を考えておりますが委員の皆様の都合はどうでしょうか。</p> <p>特に都合の悪い日はないので、日程を調整し事務局よりご連絡いたします。</p>
会 長	<p>以上で新居浜市地域包括支援センター運営協議会関係を終了いたします。ここからは、地域密着型サービス運営委員会を再開します。</p> <p>本日の地域密着型サービスの審査につきまして事務局より結果の報告をお願いします</p>

ます。

(事務局より結果報告)

会 長

ありがとうございました。以上で予定しておりました議題はすべて終了いたしました。熱心にご協議いただきましてありがとうございました。

これをもちまして、本日の会議を終了いたします。